

絵本作家・藤岡牧夫さんと一緒に、巨大な
壁画を作りました。

テーマ「宇宙にはばたけ」

5月12日（土）大桑村歴史民俗資料館にて



絵本「森のくまさん木曾物語」の
朗読ビデオを観ました。



タラヨウの葉を使って
本物の「葉書」を体験しました。

社協だより **おおくわ**

No. 96
平成30年7月号

基本理念「福祉サービスの推進とふれあいの地域づくり」 目標「住み慣れた地域で、自分らしい生活を目指して」

平成29年度 事業報告〔概要〕

福祉相談事業

- ◆なんでも相談
 - 毎月、野尻地区館、須原地区館等にて開催
 - 相談者数 16人 ○相談方法 来所 16件
- ◆第三者委員会
 - 福祉サービスに関する苦情・相談の解決
 - 平成30年3月27日に開催

地域福祉推進事業

- ◆配食サービス事業
 - 水・金曜日の昼食にお弁当を配達
 - 登録者数 63人
 - 調理、配食ボランティア 84人
 - 配食数 3,398個（1日平均 35個）
- ◆寝具衛生サービス事業
 - 月に1回、寝具のクリーニングを定価の半額で実施
 - 登録者数 6人 ○利用回数 8件（9枚）
- ◆運動指導事業
 - 火曜日：体力づくり教室（午前）／須原地区館、水中運動教室（午後）／上松町B&G
 - 登録者数 64人 ○実施回数 66回
 - 延利用者数 1,402人
- ◆ふれあいいきいきサロン
 - 『地域のカフェ』を村内19か所にて開催
 - カフェ体操、お茶会、村内おでかけ、折り紙、料理教室、絵本読み聞かせ、資料館展示見学、鹿島神社絵馬見学、消費者被害講座など
 - サロン全体会
 - 平成30年3月1日、あてら荘にて開催
 - 辻イト子・まがる夫婦漫才とおばちゃんズ
 - 参加者 239人
- ◆災害に備える住民支え合い講座
 - 中橋徹也氏（NPO法人地域交流センター理事）
 - 災害時の避難体制、安否確認の方法を地図上で確認した『支え合いマップ』を作成
 - 新田、下在、大島地区において開催
 - 延べ参加者数 148名
- ◆わくわく隊2017（大桑村公民館との共催）
 - 登録隊員数 63人 ○実施回数 10回
 - 延べ参加者数 311人

介護保険、障害福祉事業所の利用実績

- ◆居宅介護支援事業所「ほのぼの」
 - 利用者数 98人 ○相談数 5,160件
 - 相談延べ人数 1,297件
- ◆大桑村ホームヘルプステーション事業（介護保険事業、障がい者総合支援事業）
 - 利用者数 36人 ○訪問回数 5,143回
 - 訪問日数 364日
- ◆大桑村デイサービスセンター事業
 - ①介護保険事業 利用者数 60人
 - 利用人数 7,090人（1日平均 23.1人）
 - ②福祉有償運送事業
 - 利用件数 356件
- ◆宅幼老所「しゃくなげ」
 - 登録利用者数 15人
 - 平成29年10月よりデイサービスセンターのサテライト事業所として運営開始
- ◆地域活動支援センター「くわっこ工房」
 - 利用者 9人
 - リサイクル処理量 122,290kg
 - 焼き芋・自主制作品の販売

共同募金配分金事業

- 段ボール梱包機の購入（NHK歳末たすけあい配分金と実施）
- 6月4日、ふれあいまつり開催
- 10月2日、お一人様交流会
- 広報誌『社協だよりおおくわ』No.94・95発行

認知症総合支援事業

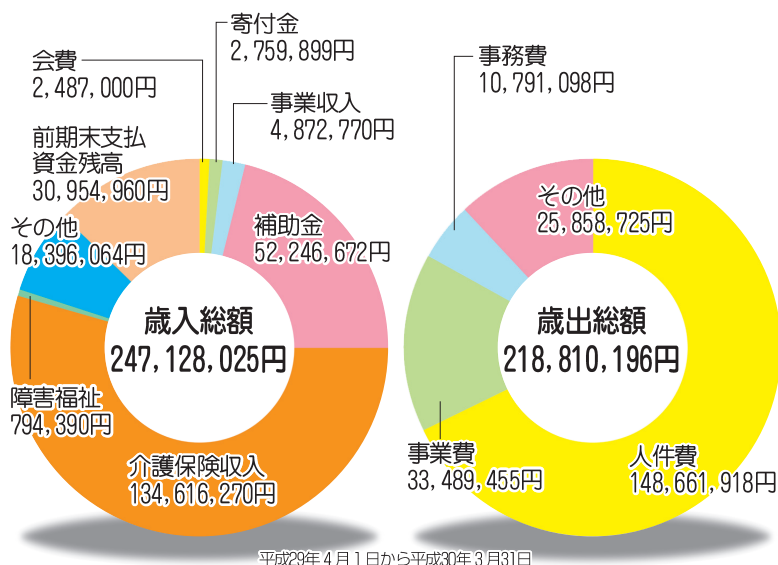
- ◆認知症啓発セミナーの開催
 - 11月4日、参加者 78名
 - 「認知症にやさしいむらづくり宣言」を発表 中澤純一氏（NPO法人やじろべー理事）講演会
 - 3月18日、参加者 67名
 - 「みんなで語ろう認知症」地域住民と専門職による事例検討会の開催
- ◆認知症安心サポートネットワークの運用
 - 協力会員（個人） 51名
 - 協力事業所 61事業所

生活支援体制構築事業

- ◆大桑村生活支援サービス「地域ささえ隊」事業
 - 地域での支え合いを推進するために結成された、住民参加型の有償在宅福祉サービス
 - 利用会員 26人、協力会員 36人、活動時間 350.0時間
 - 活動内容：草取り、掃除、灯油入れ、通院介助、調理、雪かき、ゴミ出し等
- ◆「大桑村つながりづくり講座」の開催
 - 2月15日、「高齢者の暮らしを支える地域づくり」信州大学教授 井上信宏氏、参加者 80名
 - 2月20日、「地域で解決する福祉移送サービス」智里東福祉サービスささえ愛、参加者 30名
 - 3月8日、「地域を支えるNPO活動実践報告」NPO法人上松町こども未来会議 34名



平成29年度 大桑村社会福祉協議会 決算報告〔概要〕

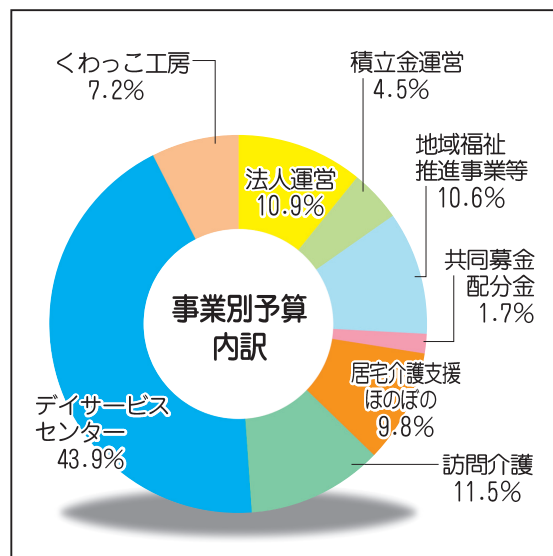
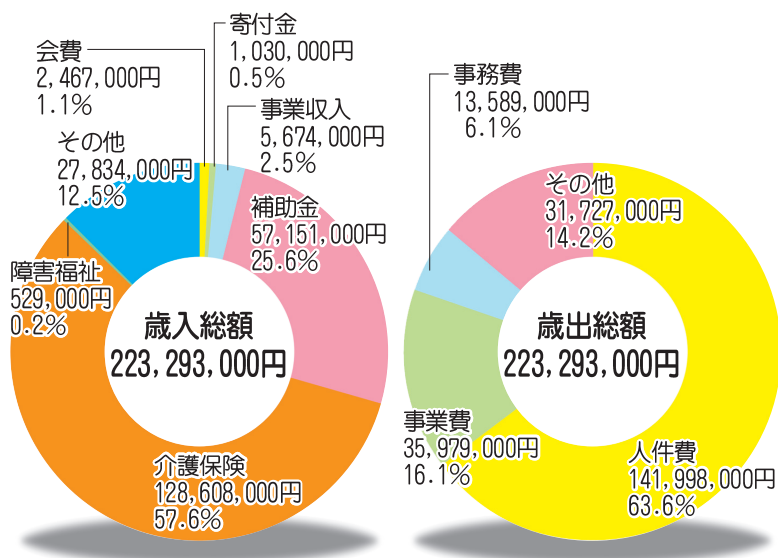


貸借対照表

平成30年3月31日現在

借 方 (単位:円)		貸 方 (単位:円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	37,492,853	流動負債	16,529,979
預金	165,399,292	固定負債	71,399,639
事業未収金	20,799,865	負債の部合計	87,929,618
未収金	39,575	純資産の部	
未収金補助額	94,221	基本金	1,000,000
商品・製品	19,900	国庫補助金等特別積立金	6,779,316
固定資産	118,521,023	その他の積立金	33,948,702
基本財産	1,000,000	次期繰越活動増減差額	26,356,240
その他の固定資産	117,521,023	純資産の部合計	68,084,258
資産の部合計	156,013,876	負債及び資産の部合計	156,013,876

平成30年度 大桑村社会福祉協議会 予算



平成30年度 大桑村社会福祉協議会 理事・評議員・第三者委員

理事・監事

会 長	佐 藤 卓 祥
副会長	向 井 文 男
副会長	羽 根 田 勉
理 事	鈴 木 武
理 事	早 川 孝
理 事	目 谷 勝 義
理 事	前 野 敦 子
理 事	古 根 重 子
監 事	宮 下 誠 一
監 事	藤 原 聖 己

評議員

大 前 今朝男	村議会議員
栩 秋 智 子	人権擁護委員
太 田 小夜子	民生児童委員協議会
須 賀 幸 弘	教育委員会
寺 嶋 隆 義	公民館
池 井 克 己	学校長
池 口 哲	P T A 代表
岨 手 孝 子	商工会
大 沢 謙 一	社会福祉事業者
志 津 良 三	ボランティア団体
島 孝 司	ボランティア団体
滝 澤 秀 彦	地域の代表
寺 嶋 健 一	地域の代表
下 起 幸 一	地域の代表
輿 野 敦	行政機関

第三者委員

西 澤 正 樹
丸 田 富 美 子
振 田 仁

ボランティアだより

ボランティア活動参加団体紹介（平成30年4月～6月）※かな順、敬称略

個人ボランティア、あがらんしょ、森のパン工房ほっぺ、(株)イーシーサービス、いぶきの会、(株)ウッドアール・オークワ、大桑ダンシングフレンズ、大桑小学校1・2・5年生、大桑中学校吹奏楽部、大桑村役場、大桑村建設労働組合、大桑村木造住宅推進協議会、大桑村交通安全協会、大桑村赤十字奉仕団、奥田工業(株)、おりづる会、介護センター花岡伊那店、カネ九コーポレーション、木曽社会福祉事業協会、木曽町スカイブルー、(株)木下工業、更生保護女性会、木挽の里協同組合、木曽地域振興株式会社、機械サービス木曽、キッチン&カフェ萬屋、JA木曽大桑支所、JA木曽介護センター、シニア大学、進藤商店須原給油所、須原ばねぞ保存会、セレモニーホール清信殿、タカサワ通商(株)、たこ焼きたこちゃん、地域の茶の間「ますや」、池口寺花園会、天長院花園会、日本舞踊はなやぎ会、林商店、ピッツアNico²、マレットゴルフ愛好会、みのり会、妙覚寺花園会、民生児童委員協議会、和ケーション、和村サロン、和村分館

第24回 ふれあいまつりが 開催されました。

6月3日（日）に、村民体育館において「第24回ふれあいまつり」が開催されました。

村内外の様々な団体の活動見本市やステージ発表、わくわく隊によるボトルキャップアートの作成、長野県内で活躍するバルーンアートやマジックに大いに盛り上がりました。



寄付・寄贈いただきましたありがとうございました。

〈平成30年3月9日～平成30年6月30日受付分を掲載〉

〈寄付金〉

- 大野 (故) 下島元美 様
- 東 (故) 藤原鈴恵 様
- 東外向 (故) 桶野糸江 様
- 西 (故) 田垣 孝 様
- 西 (故) 向田清明 様
- 旭町 (故) 桜井要一 様
- 旭町 (故) 森下正人 様
- 匿名1件

30,000円

- 大桑村チャリティゴルフ会 様 12,000円
- 木曽建設労働組合大桑支部 様 12,800円
- 木挽の里協同組合 様 10,000円
- 須原長寿会 様 20,000円
- む会 様（平成29年11月末掲載分） 10,000円

〈寄贈品〉

- 一般社団法人日本禁煙友愛会大桑支部 様
トイレットペーパー 計480巻
- 匿名 4件

◆人事異動

生活支援コーディネーター（福祉活動専門員） 茂澄沙織

木曽就労生活支援センター「まいさぼ木曽」

杉村信子（※長野県社会福祉協議会へ出向）